

藤枝市教育委員会

令和7年6月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和7年6月定例会会議録

- 1 開 催 日 令和7年6月24日
- 2 場 所 藤枝市役所西館3階 特別会議室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員
教 育 長 中村 禎
教育長職務代理者 永田 奈央美
委 員 永田 恵実子
委 員 福與 繁太郎
委 員 渡邊 博文
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員
教 育 部 長 増井 孝典
教 育 政 策 課 長 金原 雅之
学 校 教 育 監 三須 貞佳
主 席 指 導 主 事 道越 洋美
学 校 給 食 課 長 村松 雅弘
生 涯 学 習 課 長 小西 ゆう子
函 書 課 長 杉本 守

総 務 係 長 目崎 真吾
書 記 石川 聡美

教育委員会 令和7年6月定例会

日 時 令和7年6月24日 午後2時
場 所 藤枝市役所西館3階 特別会議室

1 開 会 午後2時

2 会議録署名委員氏名 永田恵実子委員、福與繁太郎委員

3 日程第1

第14号議案 教育財産（真空冷却機及びガス式連続フライヤー）の取得の申出
について

4 日程第2 諸般の報告

教育部長 市議会6月定例会月議会質疑応答要旨

教育政策課長 学校における健康診断未受診の児童生徒に対する助成制度の創設
について
令和7年度 教育委員会事業評価について

学校給食課長 本市における学校給食の提供状況について

生涯学習課長 令和7年度 藤枝市家庭教育学級合同講演会の開催について
令和7年度 藤枝市青少年健全育成成功労者等表彰式について
科学体感イベント「フジエダ☆サイエンスキッズラボ」～科学の
ナゾを解き明かそう～ の開催について

図書課長 令和7年夏に開催する主な図書館行事について

教育政策課長 小中学校のプールの水質検査の報告について

5 閉 会 午後3時20分

日程第 1

第 14 号議案 教育財産（真空冷却機及びガス式連続フライヤー）の取得の申出について

質疑

渡邊委員

購入するということはメンテナンス等の保守作業を別途契約することになると思うが、購入ではなく、リースにするという選択肢はなかったのか。

学校給食課長

リース契約にすると毎月の支出は定額だが、長期で使用していくことを考えると購入の方が安価になる。委員の仰るとおり、保守契約は別途結ぶが、メーカー保証もあるのでそちらも併せて対応していく。

討論

なし

可決

日程第 2 諸般の報告

市議会 6 月定例月議会質疑応答要旨

福與委員

15 ページの民間施設のプールを活用した実証実験について、移動時間がおおむね 30 分以内の学校とあるが、これは片道か往復か。

教育部長

片道 30 分以内としている。

永田恵実子委員

子どもたちのいじめ問題について、最近の子どもたちの傾向として、自己中心的な合理的な考え方をするようになっている。自分にとって有利になるかどうかのみを考える子どもたちが増えてきているので、他者について考える、他者の有利についても考えられる、そのような人権教育を取り扱ってほしい。いじめが起きたときに、「なぜいじめたくなるのか」というところを考えていていただきたい。「なぜいじめをしたくなるのか」を突き詰めていったときに、子どもの育ちと自己肯定感の低さが要因となっていることがある。子ども全体を知るために、子どもをとりまく環境から見つめなおすことが大事になってくると思う。子どもの人権について取り上げられるようにな

って随分年月がたつが、考え方の違いがあるように感じるの
で、懸け橋プログラムの中でつなげていかなければならないと
思う。

学校教育監

子どもの人権についてクローズアップされてきているように感
じる。自己合理的に考えてしまう件について、市内の学校では
「三方良し」を大切にしている学校が増えている。今後も広め
ていきたい。今年度は小学校と幼稚園、保育園、こども園の担
当者が協力し、カリキュラム作りを進めていく。一緒になって
作業をするという中でお互いに磨きあっていきながら、子ども
をみとる目を研ぎ澄ませていきたい。

永田恵実子委員

障害児の支援計画について、発達に課題のある子どもをどのよ
うにして支援計画に入れていくかという、5領域を入れてい
くことで幅広く見ていくことができる。国は本人の意思、保護
者の考え、次の段階への移行、を3本柱としている。本人の希
望や周りを見ることが大事だといわれているので、そういった
ところも考えていただければと思う。

学校教育監

5領域を取り入れながら、本人の意思を大切にしていきたい。

学校における健康診断未受診の児童生徒に対する助成制度の創設について

永田奈央美委員

不登校の児童生徒は実際に病院に行くことができるのか。内科
に行けるのであれば、カウンセリングも一緒に受けられるよう
にはできないか。

教育政策課長

在籍校の学校医の医院に行けなくとも、在籍校以外の学校医が
その子どものかかりつけ医だった場合、かかりつけ医の医院で
あれば行けるのではないかと、いうところから始まった制度。
子どもたちの健全な成長・発達を守るため、健康診断を受けら
れる機会を少しでも増やしたいと思いがあがる。
カウンセリングについては、医師会と調整していきたい。

永田奈央美委員

在籍校以外の学校医の検診を受けると費用がかかるようになる
のか。

教育政策課長

これまで検診を受けてこなかった児童生徒やその保護者が、検
診の大切さを意識してもらふことと、在籍校の学校医に診ても
らえば無償になることを知ってもらふという目的がある。
また、学校に足が向かない児童生徒でも、在籍校の学校医では
ない、普段かかりつけの医院であれば診てもらふことができる
可能性がある。

<p>福興委員</p> <p>教育政策課長</p>	<p>他の学校医でも受診できるように対象を拡げたため、その費用負担をお願いしている。</p> <p>「藤枝市指定健康診断未受診者健診結果通知書」は1枚なのか。複数の科が未受診の場合、他の科に結果が見えてしまうことにならないか。そのことが気になって受診できなくなってしまう子どもがいるのではないか。</p> <p>検討事項とする。</p>
<p>令和7年度</p>	<p>教育委員会事業評価について</p> <p>なし</p>
<p>本市における学校給食の提供状況について</p>	<p>なし</p>
<p>令和7年度</p>	<p>藤枝市家庭教育学級合同講演会の開催について</p> <p>なし</p>
<p>令和7年度</p>	<p>藤枝市青少年健全育成功労者等表彰式について</p> <p>なし</p>
<p>科学体感イベント「フジエダ☆サイエンスキッズラボ」～科学のナゾを解き明かそう～ の開催について</p>	<p>なし</p>
<p>令和7年夏に開催する主な図書館行事について</p>	<p>なし</p>

小中学校のプールの水質検査の報告について

なし

閉 会 午後 3 時 2 0 分